

## 稚内中部地区の事業の効用に関する説明資料

### 1. 地区の概要

- ① 関係市町村名：北海道稚内市
- ② 受益面積：863ha（畑：863ha）（平成16年現在）
- ③ 主要工事：排水路5.4km、暗渠排水837ha、不陸整正231ha、障害物除去106ha、置土61ha
- ④ 事業費：4,559百万円（決算額）
- ⑤ 事業期間：平成17年度～平成23年度  
（完了公告：平成24年度）
- ⑥ 関連事業：なし

### 2. 総費用総便益比の算定

#### (1) 総費用総便益比の総括

（単位：千円）

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①＝②＋③	9,129,064
当該事業による整備費用	②	7,264,878
その他費用（関連事業費＋資産価額＋再整備費）	③	1,864,186
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	④	47年
総便益額（現在価値化）	⑤	10,704,118
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.17

#### (2) 総費用の総括

（単位：千円）

区 分	施設名 （又は工種）	事業着工 時点の 資産価額 ①	当 該 事業費 ②	関 連 事業費 ③	評価期間 における 予防保全費 ・再整備費 ④	評 価 期 間 終了時点の 資 産 価 額 ⑤	総費用 ⑥＝ ①＋②＋③ ＋④－⑤
当 該 事 業	第1号排水路	23,237	277,157	－	126,451	39,899	386,946
	第2号排水路	－	525,547	－	246,772	78,297	694,022
	小 計	803,196	7,264,878	－	1,732,368	671,378	9,129,064
合 計		803,196	7,264,878	－	1,732,368	671,378	9,129,064

※主な施設を事例として示す。その他の施設も含めた詳細については「稚内中部地区の事業の効用に関する詳細」を参照

## (3) 年総効果額の総括

(単位：千円)

効果項目	区分	年総効果 (便益)額	効果の要因
食料の安定供給の確保に関する効果			
作物生産効果		45,747	農用地及び排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
営農経費節減効果		262,934	農用地及び排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果		△199	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果
その他の効果			
国産農産物安定供給効果		36,979	農用地及び排水施設の整備により農業生産性の向上や営農条件等の改善が図られ、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合計		345,461	

## (4) 総便益額算出表

(単位：千円、%)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) <sup>t</sup> ①	経過年 (t)	作物生産効果						割引後 効果額 合計	備考	
				更新分 に係る 効果 年効果 額 ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計				
					年効果 額 ③	効果発 生割合 ④	年発生 効果額 ⑤= ③×④	年効果 額 ⑥= ②+⑤	同左 割引後 ⑦= ⑥÷①			
1	H17	0.6006	-13	470	45,277	0.0	0	470	783	△1,333	着工	
2	H18	0.6246	-12	470	45,277	0.0	0	470	752	△1,283		
3	H19	0.6496	-11	470	45,277	32.0	14,489	14,959	23,028	169,340		
4	H20	0.6756	-10	470	45,277	57.2	25,898	26,368	39,029	291,979		
5	H21	0.7026	-9	470	45,277	77.7	35,180	35,650	50,740	381,788		
6	H22	0.7307	-8	470	45,277	91.9	41,610	42,080	57,589	434,397		
7	H23	0.7599	-7	470	45,277	94.9	42,968	43,438	57,163	431,374	工事完了	
8	H24	0.7903	-6	470	45,277	100.0	45,277	45,747	57,886	437,127	完了公告	
9	H25	0.8219	-5	470	45,277	100.0	45,277	45,747	55,660	420,320		
10	H26	0.8548	-4	470	45,277	100.0	45,277	45,747	53,518	404,142		
11	H27	0.8890	-3	470	45,277	100.0	45,277	45,747	51,459	388,595		
12	H28	0.9246	-2	470	45,277	100.0	45,277	45,747	49,478	373,634		
13	H29	0.9615	-1	470	45,277	100.0	45,277	45,747	47,579	359,294		
14	H30	1.0000		470	45,277	100.0	45,277	45,747	45,747	345,461	評価年	
15	H31	1.0400	1	470	45,277	100.0	45,277	45,747	43,988	332,175		
16	H32	1.0816	2	470	45,277	100.0	45,277	45,747	42,296	319,398		
17	H33	1.1249	3	470	45,277	100.0	45,277	45,747	40,668	307,104		
18	H34	1.1699	4	470	45,277	100.0	45,277	45,747	39,103	295,291		
19	H35	1.2167	5	470	45,277	100.0	45,277	45,747	37,599	283,932		
20	H36	1.2653	6	470	45,277	100.0	45,277	45,747	36,155	273,027		
21	H37	1.3159	7	470	45,277	100.0	45,277	45,747	34,765	262,529		
22	H38	1.3686	8	470	45,277	100.0	45,277	45,747	33,426	252,420		
23	H39	1.4233	9	470	45,277	100.0	45,277	45,747	32,142	242,718		
24	H40	1.4802	10	470	45,277	100.0	45,277	45,747	30,906	233,388		
~~~~~												
45	H61	3.3731	31	470	45,277	100.0	45,277	45,747	13,562	102,416		
46	H62	3.5081	32	470	45,277	100.0	45,277	45,747	13,040	98,475		
47	H63	3.6484	33	470	45,277	100.0	45,277	45,747	12,539	94,687		
合計（総便益額）									1,420,609		10,704,118	

※経過年は評価年からの年数。

※作物生産効果額を事例として示す。その他の効果も含めた詳細については「稚内中部地区の事業の効用に関する詳細」を参照

### 3. 効果額の算定方法

#### (1) 作物生産効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

牧草

○年効果額算定式

年効果額＝単収増加年効果額<sup>\*1</sup>＋作付増減年効果額<sup>\*2</sup>

※1 単収増加年効果額＝作付面積×（事業ありせば単収－事業なかりせば単収）×単価×単収増加の純益率

※2 作付増減年効果額＝（事業ありせば作付面積－事業なかりせば作付面積）×単収×単価×作付増減の純益率

○年効果額の算定

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単収			生産増減量 ③＝①×② ÷100	生産物単価 ④	増加粗収益 ⑤＝③×④	純益率 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業なかりせば単収	事業ありせば単収	効果算定対象単収 ②					
牧草	新設	ha	ha	ha	単収増 (乾畑化1)	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円
		863.0	863.0	837.0		1,827	3,490	1,663	13,919.3 (4,349.8)	85	369,733	12	44,368
				26.0	(乾畑化2)	2,394	3,490	1,096	285.0 (89.1)	85	7,574	12	909
	更新	863.0	863.0	26.0	単収増 (乾畑化2)	1,827	2,394	567	147.4 (46.1)	85	3,919	12	470
					牧草計						381,216		45,747
新設		863.0	863.0								377,307		45,277
更新		863.0	863.0								3,919		470
合計											381,226		45,747

※「生産増減量」欄の( )は生乳換算値。牧草は3.2kgで生乳1kgが生産されるものとして換算。

#### 【新設】

- ・作付面積：「現況作付面積」は、国営稚内中部土地改良事業計画書に記載された現況面積。「計画作付面積」は、関係JAによる調査結果を基に決定。
- ・単収：「事業なかりせば単収」は、国営稚内中部土地改良事業計画書等に記載された現況単収。「事業ありせば単収」は、関係JAによる調査結果を基に決定。

#### 【更新】

- ・作付面積：「現況作付面積」及び「計画作付面積」は、国営稚内中部土地改良事業計画書等に記載された現況面積。
- ・単収：「事業なかりせば単収」は、農業用排水施設の機能喪失時の単収であり、「事業ありせば単収」に効果要因別の増収率を考慮し算定。「事業ありせば単収」は、国営稚内中部土地改良事業計画書等に記載された現況単収。

#### 【共通】

- ・生産物単価：関係JA聞き取りによる最近5ヶ年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格。
- ・純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を使用。

## (2) 営農経費節減効果

### ○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

### ○対象作物

牧草

### ○年効果額算定式

年効果額 = (事業なかりせば単位面積当り営農経費 - 事業ありせば単位面積当り営農経費) × 効果発生面積

### ○年効果額の算定

算定例：牧草(放牧)(農地防災・農地保全：機械利用効率の向上による経費の増減)

牧草(放牧)(農地防災・農地保全：排水管理作業に要する経費の増減及び機械利用効率の向上による経費の増減の増減)

牧草(サイレージ)(農地防災・農地保全：機械利用効率の向上による経費の増減)

牧草(サイレージ)(農地防災・農地保全：排水管理作業に要する経費の増減及び機械利用効率の向上による経費の増減の増減)

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費節減額 ⑤=(①-②) + (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ●	計画 (事業ありせば) ●	事業なかりせば 営農経費 ●	事業ありせば 営農経費 ④			
牧草(放牧) (農地防災・農地保全)	円	円	円	円	円	ha	千円
	560,400	378,537	—	—	181,863	67.0	12,185
	—	—	373,073	320,814	52,259	10.0	523
牧草(サイレージ) (農地防災・農地保全)	754,412	490,128	—	—	264,284	449.0	118,664
	—	—	452,902	381,826	71,076	16.0	1,137
新設	/						260,716
更新	/						2,218
合計	/						262,934

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「稚内中部地区の事業の効用に関する詳細」を参照

#### 【新設】

- ・事業なかりせば営農経費：国営稚内中部土地改良事業計画書に記載された現況の経費を基に算定。
- ・事業ありせば営農経費：評価時点の営農経費であり、受益農家聞き取り結果を基に算定。

#### 【更新】

- ・事業なかりせば営農経費：事業ありせば営農経費を基に事業なかりせば想定される営農経費を推計し算定。
- ・事業ありせば営農経費：国営稚内中部土地改良事業計画書等に記載された現況の経費を基に算定。

### (3) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

排水路

○効果算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

区 分	事業なかりせば維持管理費 ①	事業ありせば維持管理費 ②	年効果額 ③=①-②
新設整備	千円 4,811	千円 1,141	千円 3,670
更新整備	942	4,811	△3,869
合 計			△199

【新設】

- ・ 事業なかりせば維持管理費：国営稚内中部土地改良事業計画書等に記載された現況の維持管理費を基に算定。
- ・ 事業ありせば維持管理費：施設の実績維持管理費を基に算定。

【更新】

- ・ 事業なかりせば維持管理費：施設の実績維持管理費を基に、施設の安全管理等に最低限必要な維持管理費を算定。
- ・ 事業ありせば維持管理費：国営稚内中部土地改良事業計画書等に記載された現況の維持管理費を基に算定。

#### (4) 国産農産物安定供給効果

○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP (Willingness To Pay: 支払意思額) を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM (Contingent Valuation Method: 仮想市場法) により年効果額を算定した。

○対象作物

牧草

○年効果額算定式

年効果額 = 年増加粗収益額 × 単位食料生産額当たり効果額

○年効果額の算定

区分	増加粗収益額 ①	単位食料生産額当たり効果額 (効果額/食料生産額) ②	当該土地改良事業における効果額 ③=①×②
新設整備	千円 377,307	円/千円 97	千円 36,599
更新整備	3,919	97	380
合計			36,979

【新設、更新】

- ・増加粗収益額：作物生産効果の算定過程で整理した作物生産量を基に、事業ありせば増加粗収益額及び事業なかりせば増加粗収益額を算定。
- ・単位食料生産額当たり効果額：『「国産農産物安定供給効果」について（平成27年3月27日付け農村振興局整備部長通知）』で定められた「97円/千円」を使用。

#### 4. 評価に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局整備部監修(平成27年)「改訂版 新たな土地改良の効果算定マニュアル」大成出版社（平成27年9月5日発行）
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について（平成19年3月28日付け農林水産省農村振興局企画部長通知（平成30年3月28日一部改正））
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について（平成30年3月28日付け農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐（事業効果班）事務連絡）

【費用】

- ・当該事業費及び関連事業費に係る一般に公表されていない諸元については、北海道開発局調べ

【便益】

- ・「稚内中部土地改良事業計画書」北海道開発局（平成17年度）
- ・「国産農産物安定供給効果」について（平成27年3月27日付け農林水産省農村振興局整備部長通知）
- ・効果算定に必要な各種諸元については、北海道開発局調べ

稚内中部地区の事業の効用に関する詳細  
2(2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+②+③+ ④-⑤
当該事業	第1号排水路	23,237	277,157	-	126,451	39,899	386,946
	第2号排水路	-	525,547	-	246,772	78,297	694,022
	第3号排水路	-	133,246	-	55,895	17,960	171,181
	第4号排水路	72,075	352,521	-	163,205	51,290	536,511
	第5号排水路	65,132	215,540	-	91,326	28,847	343,151
	第6号排水路	-	291,527	-	130,592	41,587	380,532
	暗渠排水	642,752	3,368,959	-	918,127	413,498	4,516,340
	不陸整正	-	48,427	-	-	-	48,427
	障害物除去	-	156,634	-	-	-	156,634
	置土	-	1,895,320	-	-	-	1,895,320
合計		803,196	7,264,878	-	1,732,368	671,378	9,129,064



稚内中部地区の事業の効用に関する詳細  
2(4) 総便益額算出表-1

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) <sup>t</sup>	経過年 (t)	作物生産効果						営農経費節減効果							
				更新分に 係る効果		新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果		新設及び機能向上分 に係る効果			計	
				年効果額 (千円)	年効果額 (千円)	効果発生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	年効果額 (千円)	同左 割引後 (千円)	年効果額 (千円)	年効果額 (千円)	効果発生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	年効果額 (千円)	同左 割引後 (千円)		
(2)	(3)	(4)	⑤=③×④	⑥=(2)+⑤	⑦=⑥/①	(2)	(3)	(4)	⑤=③×④	⑥=(2)+⑤	⑦=⑥/①						
1	H17	0.6006	-13	470	45,277	0.0	0	470	783	2,218	260,716	0.0	0	2,218	3,693		
2	H18	0.6246	-12	470	45,277	0.0	0	470	752	2,218	260,716	0.0	0	2,218	3,551		
3	H19	0.6496	-11	470	45,277	32.0	14,489	14,959	23,028	2,218	260,716	32.0	83,429	85,647	131,846		
4	H20	0.6756	-10	470	45,277	57.2	25,898	26,368	39,029	2,218	260,716	57.2	149,130	151,348	224,020		
5	H21	0.7026	-9	470	45,277	77.7	35,180	35,650	50,740	2,218	260,716	77.7	202,576	204,794	291,480		
6	H22	0.7307	-8	470	45,277	91.9	41,610	42,080	57,589	2,218	260,716	91.9	239,598	241,816	330,937		
7	H23	0.7599	-7	470	45,277	94.9	42,968	43,438	57,163	2,218	260,716	94.9	247,419	249,637	328,513		
8	H24	0.7903	-6	470	45,277	100.0	45,277	45,747	57,886	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	332,702		
9	H25	0.8219	-5	470	45,277	100.0	45,277	45,747	55,660	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	319,910		
10	H26	0.8548	-4	470	45,277	100.0	45,277	45,747	53,518	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	307,597		
11	H27	0.8890	-3	470	45,277	100.0	45,277	45,747	51,459	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	295,764		
12	H28	0.9246	-2	470	45,277	100.0	45,277	45,747	49,478	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	284,376		
13	H29	0.9615	-1	470	45,277	100.0	45,277	45,747	47,579	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	273,462		
14	H30	1.0000		470	45,277	100.0	45,277	45,747	45,747	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	262,934		
15	H31	1.0400	1	470	45,277	100.0	45,277	45,747	43,988	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	252,821		
16	H32	1.0816	2	470	45,277	100.0	45,277	45,747	42,296	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	243,097		
17	H33	1.1249	3	470	45,277	100.0	45,277	45,747	40,668	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	233,740		
18	H34	1.1699	4	470	45,277	100.0	45,277	45,747	39,103	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	224,749		
19	H35	1.2167	5	470	45,277	100.0	45,277	45,747	37,599	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	216,104		
20	H36	1.2653	6	470	45,277	100.0	45,277	45,747	36,155	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	207,804		
21	H37	1.3159	7	470	45,277	100.0	45,277	45,747	34,765	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	199,813		
22	H38	1.3686	8	470	45,277	100.0	45,277	45,747	33,426	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	192,119		
23	H39	1.4233	9	470	45,277	100.0	45,277	45,747	32,142	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	184,735		
24	H40	1.4802	10	470	45,277	100.0	45,277	45,747	30,906	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	177,634		
25	H41	1.5395	11	470	45,277	100.0	45,277	45,747	29,715	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	170,792		
26	H42	1.6010	12	470	45,277	100.0	45,277	45,747	28,574	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	164,231		
27	H43	1.6651	13	470	45,277	100.0	45,277	45,747	27,474	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	157,909		
28	H44	1.7317	14	470	45,277	100.0	45,277	45,747	26,417	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	151,836		
29	H45	1.8009	15	470	45,277	100.0	45,277	45,747	25,402	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	146,001		
30	H46	1.8730	16	470	45,277	100.0	45,277	45,747	24,424	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	140,381		
31	H47	1.9479	17	470	45,277	100.0	45,277	45,747	23,485	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	134,983		
32	H48	2.0258	18	470	45,277	100.0	45,277	45,747	22,582	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	129,793		
33	H49	2.1068	19	470	45,277	100.0	45,277	45,747	21,714	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	124,803		
34	H50	2.1911	20	470	45,277	100.0	45,277	45,747	20,879	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	120,001		
35	H51	2.2788	21	470	45,277	100.0	45,277	45,747	20,075	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	115,383		
36	H52	2.3699	22	470	45,277	100.0	45,277	45,747	19,303	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	110,947		
37	H53	2.4647	23	470	45,277	100.0	45,277	45,747	18,561	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	106,680		
38	H54	2.5633	24	470	45,277	100.0	45,277	45,747	17,847	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	102,576		
39	H55	2.6658	25	470	45,277	100.0	45,277	45,747	17,161	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	98,632		
40	H56	2.7725	26	470	45,277	100.0	45,277	45,747	16,500	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	94,836		
41	H57	2.8834	27	470	45,277	100.0	45,277	45,747	15,866	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	91,189		
42	H58	2.9987	28	470	45,277	100.0	45,277	45,747	15,256	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	87,683		
43	H59	3.1187	29	470	45,277	100.0	45,277	45,747	14,669	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	84,309		
44	H60	3.2434	30	470	45,277	100.0	45,277	45,747	14,105	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	81,067		
45	H61	3.3731	31	470	45,277	100.0	45,277	45,747	13,562	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	77,950		
46	H62	3.5081	32	470	45,277	100.0	45,277	45,747	13,040	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	74,951		
47	H63	3.6484	33	470	45,277	100.0	45,277	45,747	12,539	2,218	260,716	100.0	260,716	262,934	72,068		
合計(総便益額)										1,420,609						8,162,402	

※経過年は評価年からの年数

稚内中部地区の事業の効用に関する詳細  
2(4) 総便益額算出表-2

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) <sup>t</sup> ①	経過年 (t)	維持管理費節減効果						国産農産物安定供給効果						割引後 効果額 合計	備考						
				更新分に 係る効果			新設及び機能向上分 に係る効果			計			更新分に 係る効果					新設及び機能向上分 に係る効果			計		
				年効果額 (千円) ②	年効果額 (千円) ③	効果発生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤=③×④	年効果額 (千円) ⑥=②+⑤	同左 割引後 (千円) ⑦=⑥/①	年効果額 (千円) ②	年効果額 (千円) ③	効果発生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤=③×④	年効果額 (千円) ⑥=②+⑤	同左 割引後 (千円) ⑦=⑥/①								
1	H17	0.6006	-13	△ 3,869	3,670	0.0	0	△ 3,869	△ 6,442	380	36,599	0.0	0	380	633	△ 1,333	着工						
2	H18	0.6246	-12	△ 3,869	3,670	0.0	0	△ 3,869	△ 6,194	380	36,599	0.0	0	380	608	△ 1,283							
3	H19	0.6496	-11	△ 3,869	3,670	32.0	1,174	△ 2,695	△ 4,149	380	36,599	32.0	11,712	12,092	18,615	169,340							
4	H20	0.6756	-10	△ 3,869	3,670	57.2	2,099	△ 1,770	△ 2,620	380	36,599	57.2	20,935	21,315	31,550	291,979							
5	H21	0.7026	-9	△ 3,869	3,670	77.7	2,852	△ 1,017	△ 1,447	380	36,599	77.7	28,437	28,817	41,015	381,788							
6	H22	0.7307	-8	△ 3,869	3,670	91.9	3,373	△ 496	△ 679	380	36,599	91.9	33,634	34,014	46,550	434,397							
7	H23	0.7599	-7	△ 3,869	3,670	94.9	3,483	△ 386	△ 508	380	36,599	94.9	34,732	35,112	46,206	431,374	工事完了						
8	H24	0.7903	-6	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 252	380	36,599	100.0	36,599	36,979	46,791	437,127	完了公告						
9	H25	0.8219	-5	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 242	380	36,599	100.0	36,599	36,979	44,992	420,320							
10	H26	0.8548	-4	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 233	380	36,599	100.0	36,599	36,979	43,260	404,142							
11	H27	0.8890	-3	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 224	380	36,599	100.0	36,599	36,979	41,596	388,595							
12	H28	0.9246	-2	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 215	380	36,599	100.0	36,599	36,979	39,995	373,634							
13	H29	0.9615	-1	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 207	380	36,599	100.0	36,599	36,979	38,460	359,294							
14	H30	1.0000		△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 199	380	36,599	100.0	36,599	36,979	36,979	345,461	評価年						
15	H31	1.0400	1	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 191	380	36,599	100.0	36,599	36,979	35,557	332,175							
16	H32	1.0816	2	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 184	380	36,599	100.0	36,599	36,979	34,189	319,398							
17	H33	1.1249	3	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 177	380	36,599	100.0	36,599	36,979	32,873	307,104							
18	H34	1.1699	4	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 170	380	36,599	100.0	36,599	36,979	31,609	295,291							
19	H35	1.2167	5	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 164	380	36,599	100.0	36,599	36,979	30,393	283,932							
20	H36	1.2653	6	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 157	380	36,599	100.0	36,599	36,979	29,225	273,027							
21	H37	1.3159	7	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 151	380	36,599	100.0	36,599	36,979	28,102	262,529							
22	H38	1.3686	8	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 145	380	36,599	100.0	36,599	36,979	27,020	252,420							
23	H39	1.4233	9	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 140	380	36,599	100.0	36,599	36,979	25,981	242,718							
24	H40	1.4802	10	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 134	380	36,599	100.0	36,599	36,979	24,982	233,388							
25	H41	1.5395	11	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 129	380	36,599	100.0	36,599	36,979	24,020	224,398							
26	H42	1.6010	12	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 124	380	36,599	100.0	36,599	36,979	23,097	215,778							
27	H43	1.6651	13	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 120	380	36,599	100.0	36,599	36,979	22,208	207,471							
28	H44	1.7317	14	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 115	380	36,599	100.0	36,599	36,979	21,354	199,492							
29	H45	1.8009	15	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 111	380	36,599	100.0	36,599	36,979	20,534	191,826							
30	H46	1.8730	16	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 106	380	36,599	100.0	36,599	36,979	19,743	184,442							
31	H47	1.9479	17	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 102	380	36,599	100.0	36,599	36,979	18,984	177,350							
32	H48	2.0258	18	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 98	380	36,599	100.0	36,599	36,979	18,254	170,531							
33	H49	2.1068	19	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 94	380	36,599	100.0	36,599	36,979	17,552	163,975							
34	H50	2.1911	20	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 91	380	36,599	100.0	36,599	36,979	16,877	157,666							
35	H51	2.2788	21	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 87	380	36,599	100.0	36,599	36,979	16,227	151,598							
36	H52	2.3699	22	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 84	380	36,599	100.0	36,599	36,979	15,604	145,770							
37	H53	2.4647	23	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 81	380	36,599	100.0	36,599	36,979	15,003	140,163							
38	H54	2.5633	24	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 78	380	36,599	100.0	36,599	36,979	14,426	134,771							
39	H55	2.6658	25	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 75	380	36,599	100.0	36,599	36,979	13,872	129,590							
40	H56	2.7725	26	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 72	380	36,599	100.0	36,599	36,979	13,338	124,602							
41	H57	2.8834	27	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 69	380	36,599	100.0	36,599	36,979	12,825	119,811							
42	H58	2.9987	28	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 66	380	36,599	100.0	36,599	36,979	12,332	115,205							
43	H59	3.1187	29	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 64	380	36,599	100.0	36,599	36,979	11,857	110,771							
44	H60	3.2434	30	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 61	380	36,599	100.0	36,599	36,979	11,401	106,512							
45	H61	3.3731	31	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 59	380	36,599	100.0	36,599	36,979	10,963	102,416							
46	H62	3.5081	32	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 57	380	36,599	100.0	36,599	36,979	10,541	98,475							
47	H63	3.6484	33	△ 3,869	3,670	100.0	3,670	△ 199	△ 55	380	36,599	100.0	36,599	36,979	10,136	94,688							
合計(総便益額)									△ 27,222						1,148,329	10,704,118							

※経過年は評価年からの年数

